

## 鳥羽踊り保存会小学生伝承教室

「鳥羽踊り保存会」



## 趣旨

「あゝ、やっとなのさのさの やっとなのさのさ」このお囃子で始まる郷土芸能が、わが県の里に伝えられています。今から七八〇年前、鎌倉時代の「後鳥羽院の物語」です。

承久の乱に敗れ、北条一族によって隠岐の国に流された後鳥羽上皇は、ひそかに鳥を抜け出しました。そして、井原市門田町の金剛福寺に逃れ、北条一族の専横を嘆き亡くなったと伝えられています。里人達は寺の付近に五輪の塔数基を建て「鳥羽の陵」と名づけて、上皇悲運の御霊を慰め、供養の踊りを行いました。これが今も残る「鳥羽踊り」のルーツと伝えられています。

昭和七年にこの踊りの愛好者で結成された「県主愛踊会」は昭和三十年に「鳥羽踊り保存会」へとこの踊りを受け継ぎましたが、高度成長により踊りの回数は減少し、衰退していききました。

先人が残した地域の貴重な財産である民俗芸能・地域文化をこのまま放置しては、いつしか忘れ去られてしまうという危機感から、当時の青年団活動の経験者を中心に地元有志が保存継承を目的に、平成四年度の会員を募りました。そして百二十名の賛同を得て、新生の「鳥羽踊り保存会」を再編成し現在に至っています。

平成十五年度から始まった文化庁の「伝統文化子ども教室」の採択により、地元小学生を対象に募集を行い、初年度は約四十名の参加者で「鳥羽踊り保存会小学生伝承教室」を開催いたしました。地域の伝統文化の継承が目的ですが、活動を通して子ども達の協調性・表現力・豊かな感性を育

み、人を思いやる優しさや人とふれあうすばらしさを体験してほしいと願っています。そして、自ら楽しみながら進んで練習する「自主・自立」の精神を育成するよう努力しました。

## 内容

年の前半は、基礎練習と夏の盆踊り参加等、全体での練習を中心に行い、後半は、踊り・音頭・太鼓とそれぞれ役割を決め、専門分野の方々のご協力により指導しています。

また、練習の合間には子ども達の喜びそうな行事を計画し、一年を通して楽しく練習に参加できるように心掛けました。さらに、できるだけ地域行事に係わりを持つよう参加を奨励すると共に、練習の成果を発表することで、子ども達が目標をもって練習に取り組めるよう努めました。

## 運営

練習は、六月の開校式から始まり、毎月第一・第三土曜日の午前十時から十一時三十分までを基本に年間二十回程度とし、三月には地域の人を集め、成果発表会、閉校式を行いました。練習会場は、地区の公民館を主に借用。

生徒募集は要項を作成、県主小学校の協力により全校生徒に配布し、参加者を募りました。

指導者については、保存会員数名でチームを定め、チームの指導方針のもと、都合のつく会員が協力して指導しま

した。

## 成果・課題

地域の伝統文化である「鳥羽踊り」を「鳥羽踊り保存会小学生伝承教室」の開催によって、子ども達に引き継ぐことができ、その一助になればと思います。

以前から町民運動会の種目で「みんなで鳥羽踊り」があり、保存会員が三回ほど小学校に出向き全校生徒に指導していましたが、踊りの概要を知るのみで、なかなか継承まではできませんでした。教室開催のおかげで、時間的余裕もでき、基礎から十分指導することができています。

十五年度から継続して参加していることもありますが、高学年になると少年団活動、学習塾、スポーツと多忙を理由に参加者が減少します。また、男子の参加が少なく、どのような方法があるか、カリキュラムの検討が課題です。

## ＜指導者の声＞

老人ホームへの慰問を行っていましたが、子ども達の参加でなごやかに、施設の方に喜んでいただけました。また、私たち指導者も子ども達の成長を眺めながら活動することができ、一年間楽しかったです。これをきっかけに仲間を増やし、地域の郷土芸能を守っていくことと思います。

## ＜子ども達の声＞

私は昨年、友達と一緒に音頭を習いました。音頭は歌詞を覚えること、早さを合わせる事がとても難しかったです。

## カリキュラム

開催日	実施内容	参加人数	場所
7月15日	「鳥羽踊り保存会小学生伝承教室」開校式 ・年間計画の決定 ・鳥羽踊りの由来のビデオ鑑賞 ・練習用ビデオの鑑賞	8	県主公民館集會室
7月17日	夜間練習日（地元盆踊り大会の一般練習に参加）	9	県主小学校運動場
7月29日	定期練習日（踊りの基本の講義・基礎練習）	6	県主公民館分室
7月31日	夜間練習日（地元盆踊り大会の一般練習に参加）	9	県主小学校運動場
8月2日	保存会員と特別擁護老人ホーム「偕楽園」盆踊り大会参加	10	偕楽園
8月5日	定期練習日（梅がえ踊りを中心に割り稽古）	13	県主公民館集會室
8月8日	夜間練習日（地元盆踊り大会の一般練習に参加）	10	県主小学校運動場
8月12日	鳥羽踊り保存会 鳥羽陵御霊供養祭に参加（法要と踊り奉納）	8	金剛福寺鳥羽院
8月13日	鳥羽踊りの里納涼盆踊り大会に参加 こども教室も披露	11	県主小学校運動場
8月14日	保存会員と稲倉地区盆踊り大会で鳥羽踊り披露 （稲倉公民館招待）	8	稲倉小学校運動場
8月19日	定期練習日（松山踊りの割り稽古）	7	県主公民館集會室
9月9日	定期練習日（手踊りの割り稽古）	9	〃
10月28日	定期練習日（大和踊りの割り稽古）	8	〃
11月12日	県主ハウス祭りに出演	10	〃
12月16日	伝承教室クリスマス会開催 （練習後リースの作成）	6	〃
1月20日	定期練習日（全員太鼓の練習）	10	県主公民館分室
1月27日	定期練習日（音頭、踊りと別れ練習）	10	県主公民館集會室
2月17日	定期練習日（総合練習）	10	〃
2月24日	定期練習日（発表会に向け練習）	9	〃
3月24日	「鳥羽踊り保存会小学生伝承教室」 発表会並びに閉校式	8	県主小学校講堂 県主公民館集會室



県主ハウス祭り出演



発表会

## DATA

代表者名／岡田 廣康  
団体所在地／岡山県井原市門田町

です。県主盆踊り大会で友達と一緒に、槽たぐらの上にあがって音頭をとれて良かったです。  
（小学六年）

・クラスの友達に鳥羽踊りを教えてあげることがうれしいです。  
（小学五年）

〈保護者の感想〉

・踊りの由来を知り、こども達も平和を願い、伝承教室で教わったことを友達に伝えてほしいと思いました。

・伝承教室の練習に、我が子は毎回楽しみに行っています。踊りは少しずつ上手になってきて、お囃子も元氣よく、とにかく楽しく踊っています。ご指導下さっている方々に感謝しています。

・我が子を教えるということはなかなか難しいので、このような教室を開いていただき、生き生きとした様子で毎回参加し、大変良かったです。



開校式



梅がえ踊りの割り稽古風景



発表会に向け練習